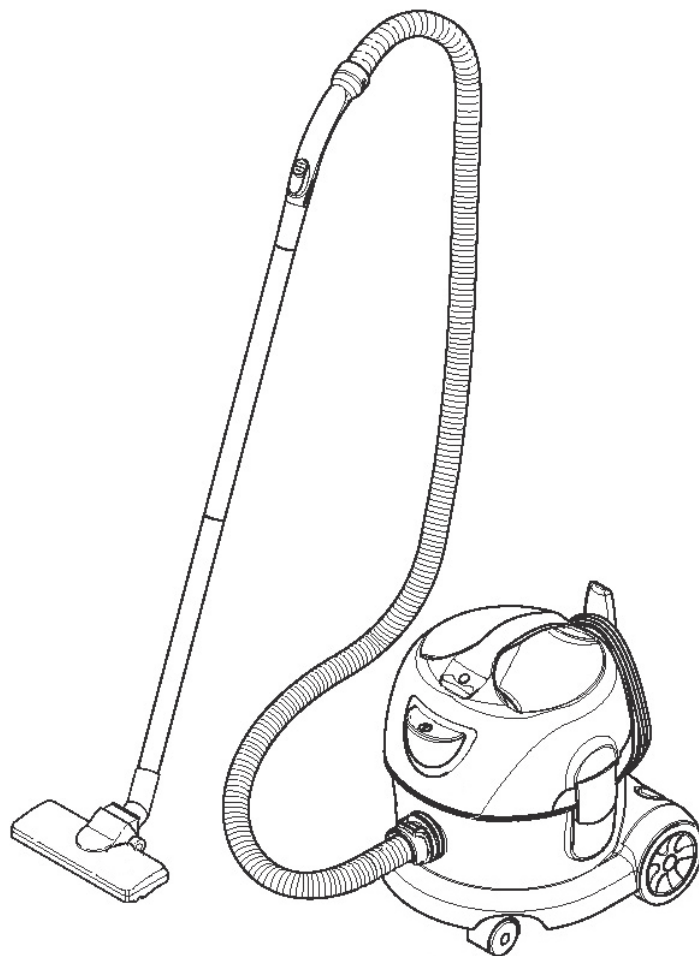


ケルヒャー業務用ドライクリーナー
T 7 / 1 Plus
取扱説明書



この度はケルヒャー商品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございました。
ご使用に先立ち、取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

◆もくじ

1	安全にお使いいただくために	3～7
2	仕様	8
3	名称・標準装備品	9～10
4	ご使用前にご確認ください	11
5	ご使用前の点検事項	12
6	組立てましょう	13～16
7	フィルターのメンテナンス	17～18
8	作業の開始・終了手順	19～21
9	消耗部材	22
10	布製フィルターバッグを使用する場合	23～24
11	ご使用中に止まってしまった場合	25
12	トラブル対応	26
13	お手入れ及び保管	27
14	ユーザー保証・問い合わせ先	28
15	補修部品	29
16	修理依頼書	30

1 安全にお使いいただくために

◎ご使用前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



注意

洗浄は自己責任にて行うこと

万一洗浄対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。



ご使用時の警告



本体、電源プラグに水をかけないこと
感電する場合があります。

ぬれた手で電源プラグを触らないこと
感電する場合があります。

子供には触らせないこと
けがをする場合があります。

改造禁止

火災、感電、けがの原因になります。

ケルヒャー純正部品以外の部品を使用しないでください。
機能を十分に発揮しない場合が生じ思わぬ事故のもとになることがあります。

人体に向けて使用しないこと
人命に関わる事故の原因となります。

引火性ガスの発生する場所で使用しないこと
火災、故障、破損の原因になります。

高温の場所で使用しないこと
火災、故障、破損の原因になります。

危険物を吸引しないこと

アスベスト等の有害物質、薬品等化学物質、可燃性ガス、
爆発性粉塵（アルミニウム、チタン、亜鉛化合物、カーボン、小麦粉等）は爆発、火災の原因になります。

ご使用時の警告



湿度の多い場所では絶対に使用しないこと
感電、故障の原因になります。

火の粉、タバコは吸引しないこと
火災の原因になります。



汚染された可能性のある場所を洗浄する場合はマスクな
どの適切な防護具を身に着けること
汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。

修理はケルヒャーまたはケルヒャー認定技術者が行うこと
個人の修理は事故のもとになるおそれがあります。

電気に関する警告



交流100V 単相電源で使用する
異種電圧で作動させた場合、火災の原因となります。

延長コードは 15 A の規格品を必ず使用すること
規定以下の商品を使用した場合
電源ケーブルやプラグが過熱し発火の原因となります。
規格を満足する電源ケーブルを用意してください。

ドラム型延長コード使用時は全て引き出した状態で使用すること
巻かれた状態で使用した場合
電源ケーブルやプラグが過熱し発火の原因となります。



電源プラグの形状が変形している場合は使用しないこと
電源ケーブルやプラグが過熱し発火の原因となります。

タコあし配線はしないこと
複数の電気製品を同じ系統で使用した場合ブレーカーが作
動または発火の原因となります。
必ず単独で使用してください。

注意



全てのフィルターを取り付けた状態で使用すること
未装着の場合モーターが損傷する場合があります。

純正フィルターを使用すること
純正以外のフィルターを使用した場合故障の原因となります。

乾いたゴミのみ吸引すること
湿ったゴミ、ぬれたゴミを吸引した場合故障の原因となります。

フィルターは定期的に交換すること
フィルターが目詰まりした場合モーターが過熱し停止します。
ペーパーフィルターバッグ、モーター保護フィルター、合
成繊維フィルターバスケットは定期的に交換をおこなっ
てください。



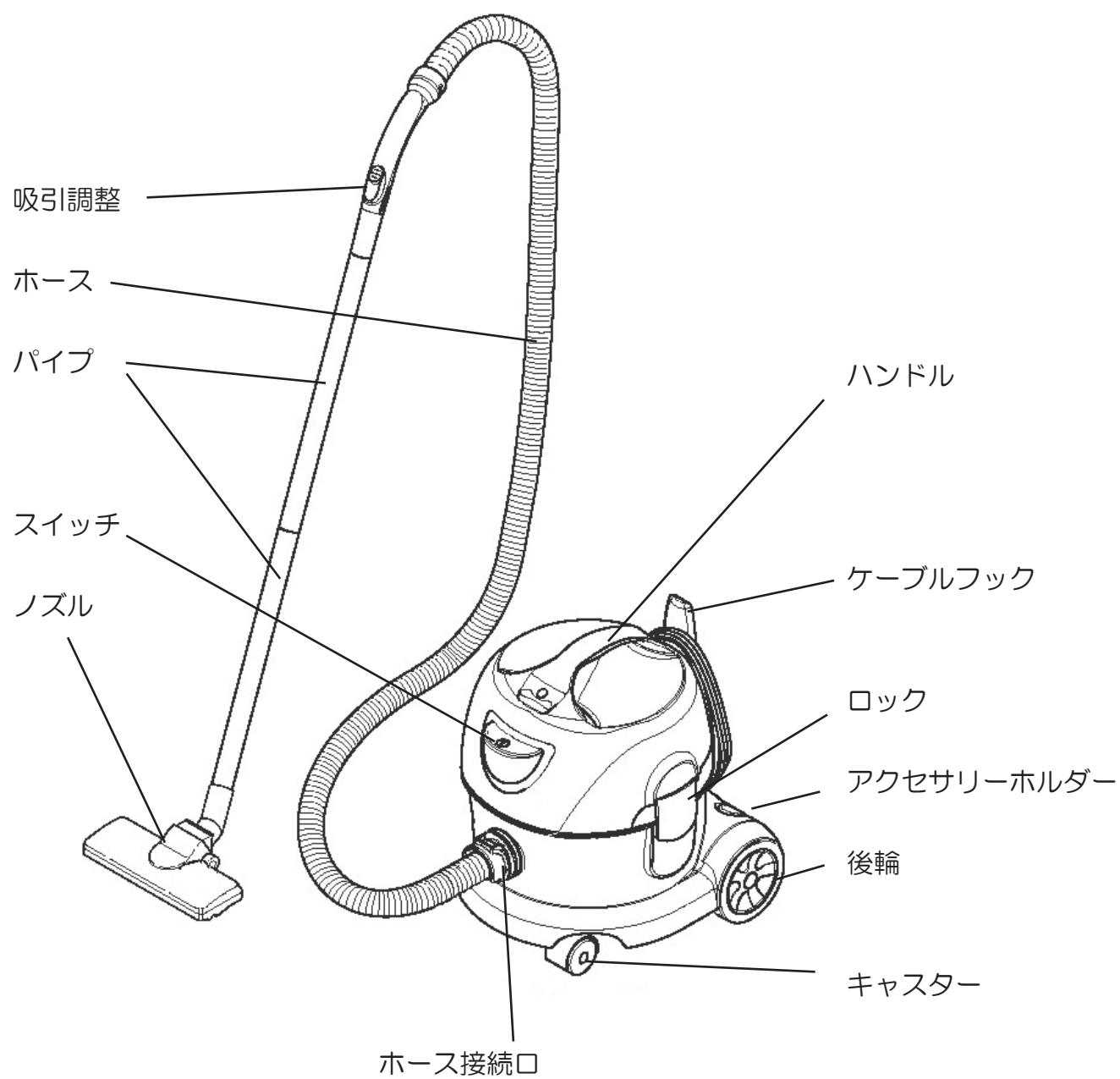
強い衝撃を与えないこと
故障、破損の原因になります。

2 仕様

T 7/1 Plus	
電源	100V ~ 50/60Hz 共通
定格消費電力	1200 W
吸引風量	58 L/s
真空度	240 hPa
騒音値	65 d B(A)
タンク容量	7 L
作業幅	260 mm
寸法 (長さ・幅・高さ)	351 x 308 x 340 mm
質量 (本体のみ)	5.6 Kg

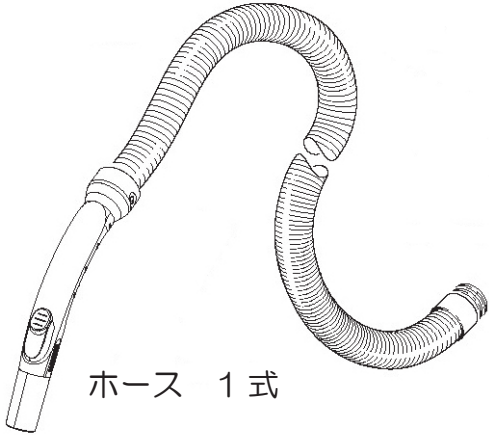
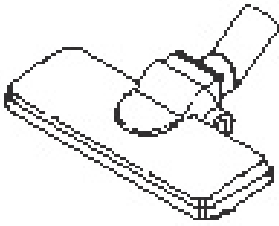
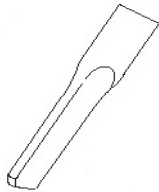

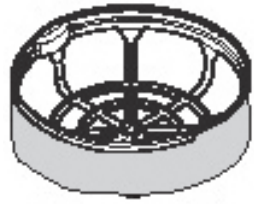
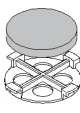
※外観・仕様は、開発・改良により予告無く変更する場合があります。

3 名称



標準装備

アクセサリが全て揃っていることをご確認ください。

 <p>ホース 1式</p>	 <p>パイプ 2本</p>	
 <p>フロアーノズル 1個</p>	 <p>コーナークノズル 1個</p>	 <p>ブラシノズル 1個</p>
 <p>ペーパーフィルターバッグ 1枚</p>	 <p>合成繊維フィルターバスケット 1個 ※タンク組込み済み</p>	 <p>モーター保護フィルター 1式 ※ヘッド組込み済み</p>

4 ご使用前にご確認ください

*全ての商品は作動テストの後出荷されております。

下記の事項を守り安全に作業をしてください。

本機はAC100V 50/60Hz 専用です。

スイッチを入れたままプラグの脱着をしないでください。

本体に水をかけないでください。

使用中に停止した場合

ペーパーフィルターバッグ、合成繊維フィルターバスケット、モーター保護フィルターのいずれかがつまっている可能性があります。点検・清掃あるいは交換をしてください。

作業終了後必ずスイッチを切り電源プラグを抜いた状態で保管してください。

機械本体に乗らないでください。

機械本体を落とさないでください。

作業途中で現場から離れる場合には必ずスイッチを切り電源プラグを抜いた状態にしてください。

5 ご使用前の点検事項

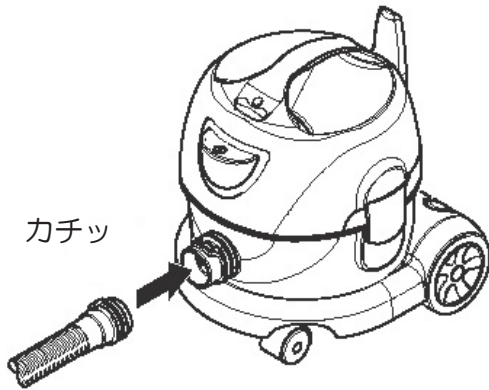
- 1 本体外観に損傷が無いか確認してください。
- 2 電源コードに傷が無いか確認してください。
- 3 電源プラグの刃に変形等の異状が無いか確認してください。
- 4 ホースに損傷が無いか確認してください。
- 5 ホースにゴミ詰まりが無いか確認してください。

6 組み立てましょう



注意 組み立てる場合は、スイッチを切った状態でおこなってください。

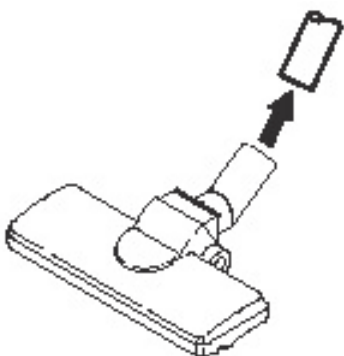
<アクセサリーの取り付け>



ホースを本体のホース接続口に「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



ホースをパイプ（2本）に差し込んでください。

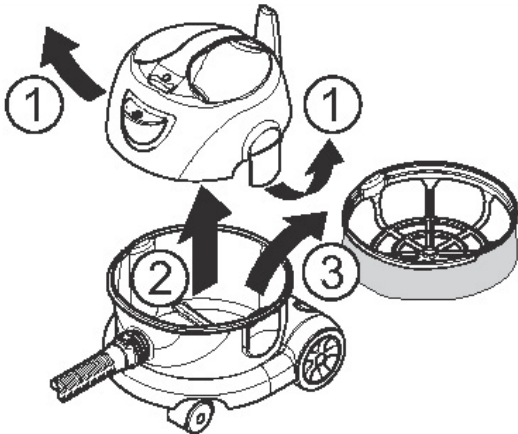


パイプの先にフロアノズルを差し込んでください。

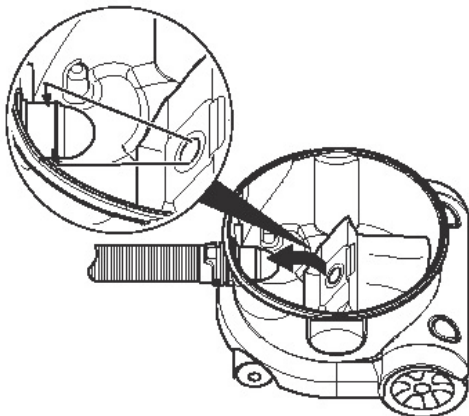


＜ペーパーフィルターバッグの取り付け＞

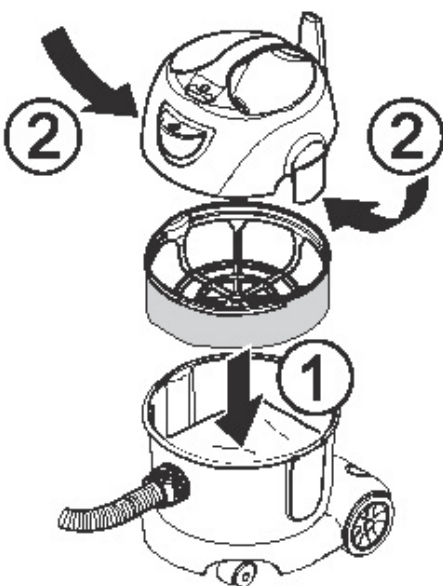
スイッチを切り電源プラグを抜いてください。



- ① ヘッド両サイドのロックを外してください。
- ② ヘッドを取り外してください。
- ③ 合成繊維フィルターバスケットを取り外してください。



ペーパーフィルターバッグの穴をタンクの差し込み口に奥まで差し込んでください。

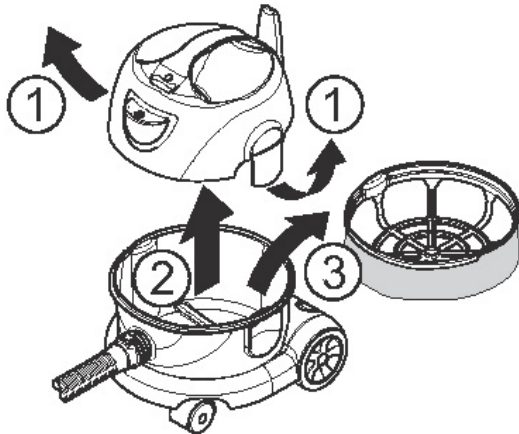


- ① 合成繊維フィルターバスケットを取り付けてください。
- ② ヘッドを取り付けてください。
- ③ 両サイドのロックをかけてください。



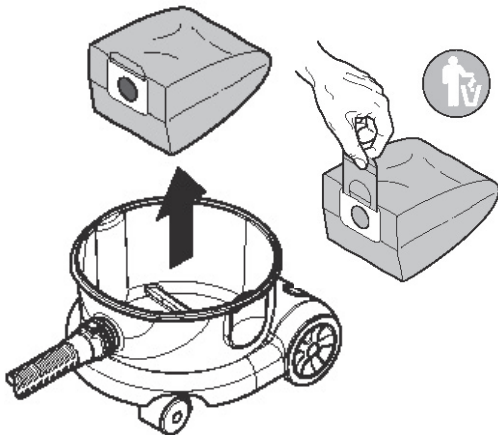
＜ペーパーフィルターバッグの交換＞

スイッチを切り電源プラグを抜いてください。

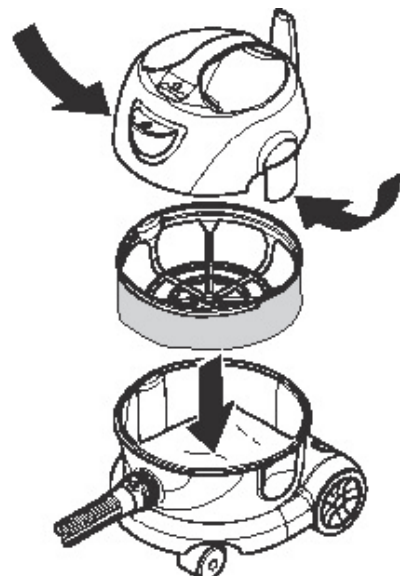


- ① ヘッド両サイドのロックを外してください。
- ② ヘッドを取り外してください。
- ③ 合成繊維フィルターバスケットを取り外してください。

ペーパーフィルターバッグを取り外します。



ペーパーフィルターバッグのシャッターを持ち上げると捨てる際にほこりが出ません。

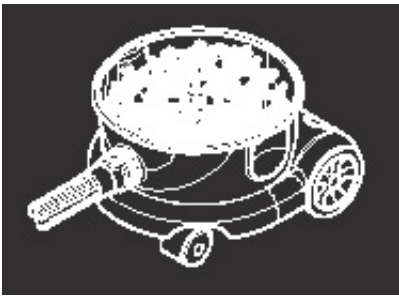


新しいペーパーフィルターバッグを取り付けてください。

合成繊維フィルターバスケットを取り付けてください。

ヘッドを取り付けてください。

両サイドのロックをかけてください。

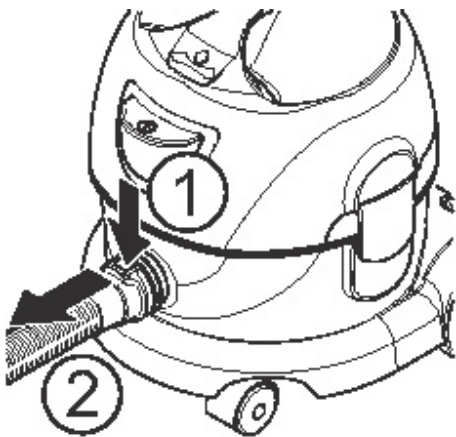


<タンクに直接ゴミをためる場合>



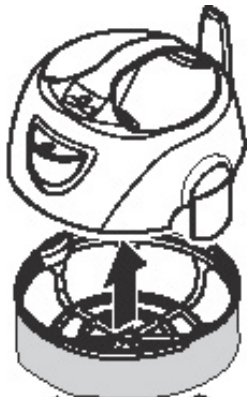
注意

- ゴミは毎日捨てること
- フィルターバスケットを1か月に一度流水で洗い完全に乾かすこと
- モーター保護フィルターの色がグレーに変色した場合交換すること

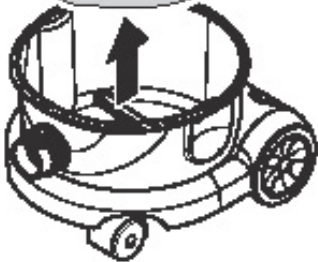


ゴミの捨てかた

- ① ホースを取り外しボタンを押してください。
- ② ホースを抜いてください。



ヘッド両サイドのロックを外してください。
ヘッドを取り外してください。
合成繊維フィルターバスケットを取り外してください。



合成繊維フィルターバスケットが汚れている場合はメンテナンスをおこなってください。



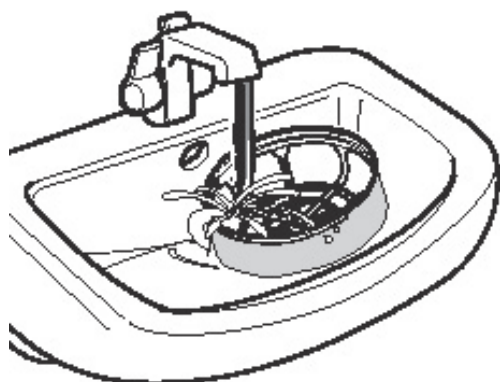
タンクのゴミを捨ててください。

7 フィルターのメンテナンス



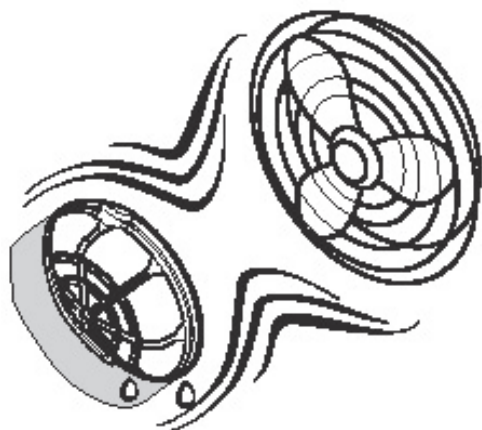
注意

- 合成繊維フィルターバスケットを定期的に清掃すること
詰まった状態で使用した場合
モーターがオーバーヒートし停止します。
- モーター保護フィルターを定期的に交換すること
詰まった状態で使用した場合
モーターがオーバーヒートし停止します。



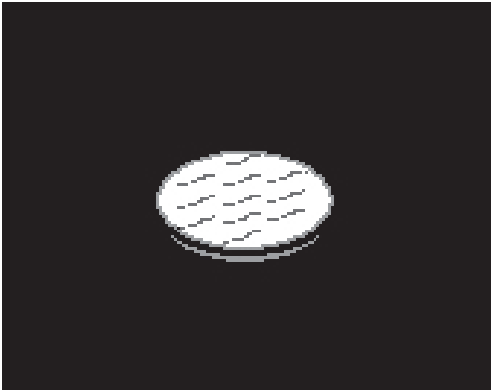
合成繊維フィルターバスケットの定期清掃

水洗いを行なう場合
弱めの流水で汚れを洗い流してください。



水洗いを行なった後
湿った状態で使用した場合フィルターが壊れます。
完全乾燥させてください。

水洗いしても吸引が回復しない場合
新しい合成繊維フィルターバスケットと交換して
ください。



＜モーター保護フィルターの交換＞
交換時期の目安
フィルターの色が汚れで目詰まりし
グレー色に変化した時

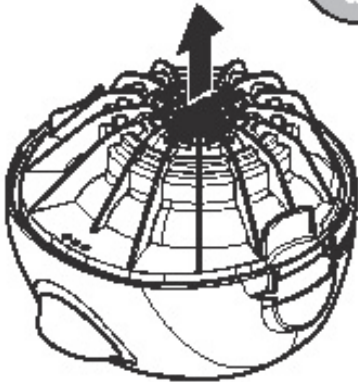


スイッチを切り電源プラグを抜いてください。

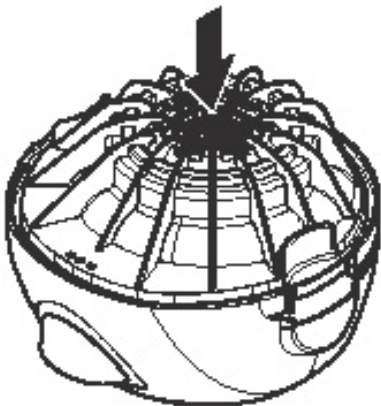


- ① 保護カバーを回し、外してください。
- ② モーター保護フィルターを取り外してください。

表面がグレー色に汚れている場合は交換してください。



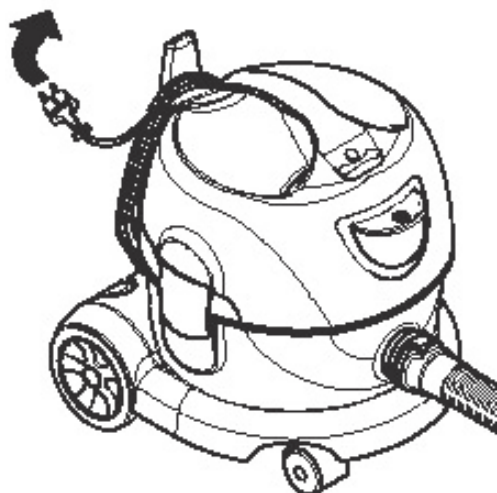
- ① モーター保護フィルターを溝にはめてください。
- ② 保護カバーを時計回りに回し取り付けてください。



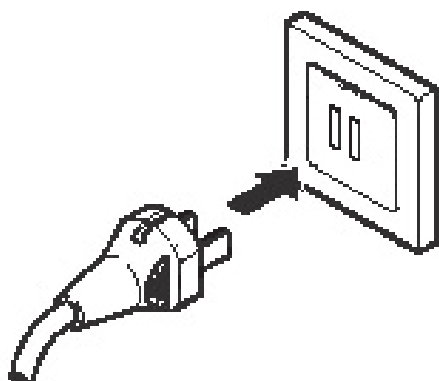
8 作業の開始・終了手順



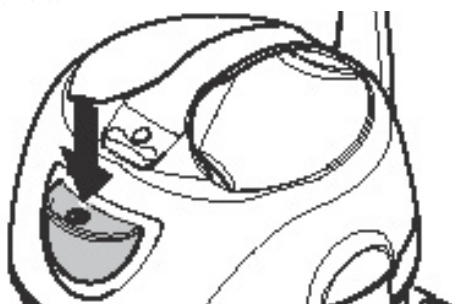
<作業開始>



電源ケーブルを全て伸ばしてください。



電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。



スイッチを押してください。



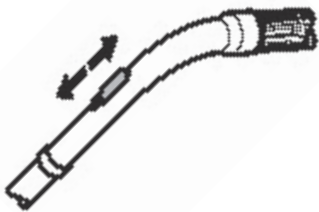
注意

- 電源ケーブルは必ず全て伸ばして使用すること
電源ケーブルが過熱し、発火の原因となります。
- 電源プラグを差し込んだときにガタつきがある場合は使用中止
電源ケーブル・コンセントが過熱し発火の原因となります。

清掃作業を行なってください。



吸引力が強すぎる場合は
取っ手の吸引調節カバーを開けてください。



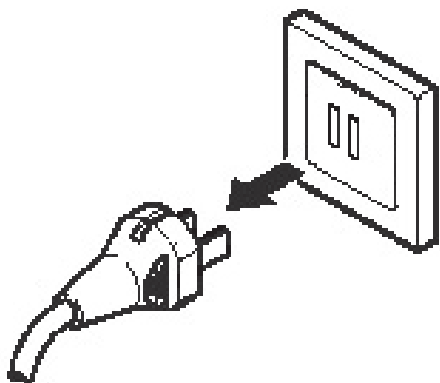
移動する場合
図のようにお持ちください。



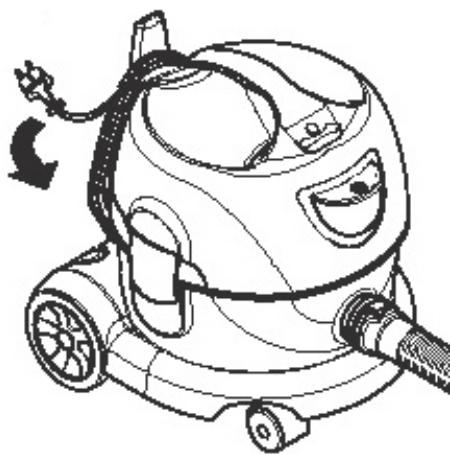
<作業終了>



スイッチを押してください。



コンセントから電源プラグを抜いてください。



ケーブルフックに電源コードを巻いてください。



注意

電源プラグを抜く際は電源プラグを持ち引き抜くこと
電源ケーブルの巻き取りは本体側から巻き取ること
ケーブルの損傷を防止することができます。

9 消耗部材

〈フィルター交換推奨時期〉

- モーター保護フィルター

交換時期の目安

フィルターの色が汚れで目詰まりしグレー色に変化した場合交換してください。

- フィルターバスケット 損傷時あるいは1年に1回

〈各種フィルター注文番号〉

- フィルターバッグ

ペーパーフィルターバッグ (標準)

注文番号 6.904-333.0(10枚入り)

合成繊維フィルターバッグ (オプション)

注文番号 6.904-335.0(10枚入り)

布製フィルターバッグ (オプション)

注文番号 6.904-316.0(1枚入り)

- 合成繊維フィルターバスケット (標準)

注文番号 5.731-649.0(1個入り)

- モーター保護フィルター (標準)

注文番号 6.414-611.0(5枚入り)



注意

動作確認は、全てのフィルターを取り付けた状態でご使用ください。
未装着の場合モーターが損傷する場合があります。

10 布製フィルターバッグを使用する場合



注意

- 布製フィルターバッグのゴミは毎日捨てること
1か月に一度手洗いをし完全に乾かしてください！
- フィルターバスケットを1か月に一度流水で洗い完全に乾かすこと
- モーター保護フィルターの色が汚れて目詰まりしグレー色に変化した場合交換すること

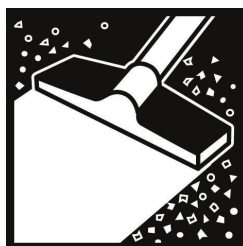
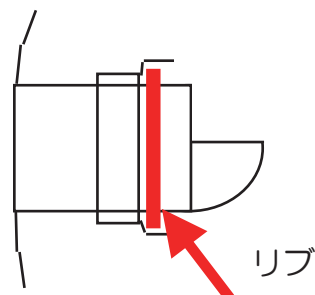


布製フィルターバッグを用意してください。
ゴミは作業終了後所定の場所に捨ててください。



コンテナの口に差し込みます。
リブの奥までしっかり差し込んでください。

差し込みが悪い場合
使用中に脱落します。



掃除をおこなってください。



布製フィルターバッグが満杯になると吸引が悪くなります。
早めにゴミを捨ててください。

お手入れの方法



<布製フィルターバッグ>

ゴミは毎日捨ててください。

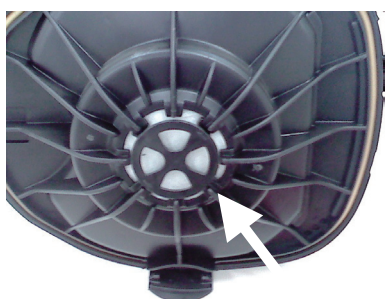
布製フィルターバッグのファスナーをスライドしてください。

口が開きます。

ゴミを捨てる際に粉塵が舞う場合があります。

1 か月に一度

1%の中性洗剤で手洗いをし風通しの良い場所で完全に乾かしてください。



<モーター保護フィルター>

モーター保護フィルターの色が汚れて目詰まりしグレー色に変化した場合交換をしてください。



カバーを回し外します。



モーター保護フィルターを取り外します。

新しいモーター保護フィルターに交換してください。

カバーを取り付けてください。



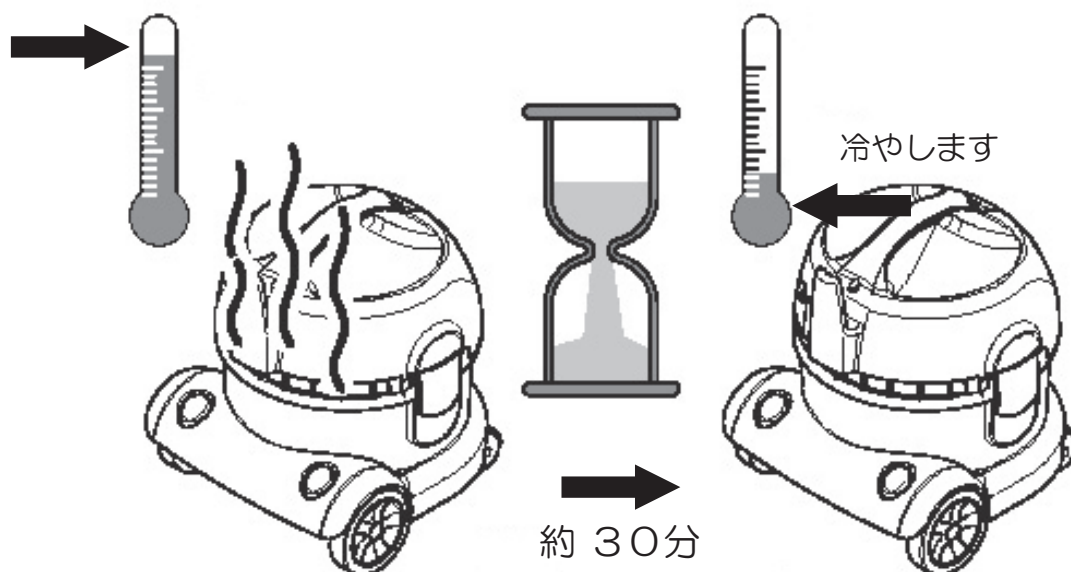
<合成繊維フィルターバスケット>

1 か月に一度

弱めの流水で汚れを洗い流し風通しの良い場所で完全に乾かしてください。

1 1 ご使用中に止まってしまった場合

オーバーヒート



確認してください！

ペーパーフィルターバッグがゴミで満杯になっていませんか？

⇒ モーターが過熱し、自動停止します。

ペーパーフィルターバッグを交換してください。

合成繊維フィルターバスキットの表面がゴミで著しく汚れていませんか？

⇒ モーターが過熱し、自動停止します。

合成繊維フィルターバスキットのメンテナンス
もしくは交換をしてください。

モーター保護フィルターの色がゴミで目詰まりしグレー色に変わっていませんか？

⇒ モーターが過熱し、自動停止します。

モーター保護フィルターを交換してください。

ホース・パイプにゴミが詰まっていますか？

⇒ モーターが過熱し、自動停止します。

原因を取り除いてください。

掃除機が急に停止した場合はモーターにオーバーヒートを生じています。

引き続き使用するためには、原因を取り除きモーターを冷却する必要があります。

<手順>

スイッチを切ります。

約 30 分冷却してください。

スイッチを入れ正常に動くことを確認してください。

再発する場合は サービスフロントへお問合せください。

12 トラブル対応

このような時	原因	対策
うごかない！	電源を入れていない	電源プラグをコンセントに差し込んでください
	スイッチを入れていない	スイッチを入れてください
	電源ケーブルの断線	交換を依頼してください
	オーバーヒート	スイッチを切り 30分放置してください
	モーターが寿命	モーターの交換を依頼してください
使用中にとまる！	フィルターバッグがゴミで一杯 モーターが過熱し停止	フィルターバッグを交換してください スイッチを切り30分放置
	フィルターバスケットの目詰まり モーターが過熱し停止	フィルターバスケットを清掃・交換してください スイッチを切り30分放置
	モーター保護フィルターが汚れている モーターが過熱し停止	モーター保護フィルターを交換してください スイッチを切り30分放置
吸引が弱い 吸引しない	カバーが閉まっていない	本体カバーを閉めロックをしてください
	フィルターバスケットを取り付けていない	フィルターバスケットを取り付けてください
	フィルターバッグがゴミで一杯	フィルターバッグを交換してください
	ノズルがゴミで詰まっている	ノズルのゴミを取り除いてください
	ホースが破れている	ホースを交換してください
	吸引ホースがゴミで詰まっている	吸引ホースのゴミを取り除いてください

13 お手入れ及び保管

お手入れ

- *スイッチを切り、電源コードを抜いた状態で行なってください。
- *フィルターバッグ、モーター保護フィルター、フィルターバスケットを点検し、汚れを取り除く、または必要に応じて交換した上で保管してください。
- *本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤に浸したやわらかい布を固くしぼって拭き取ってください。
- *ガソリン、シンナー、ベンジン、掃除用・殺虫用・整髪スプレーなどをかけないでください。破損、変質、変色の原因となります。

保管

- *保管前に必ずお手入れをしてください。
- *必ず屋内の埃のかからない凍結しない場所に保管してください。

14 ユーザー保証・問い合わせ先

ユーザー登録をされた場合のみ2年間の保証が適用されます。
保証規定は保証書をご確認ください。

<サービスフロント>

修理・製品に関するお問い合わせは

TEL：022-344-3164 又は

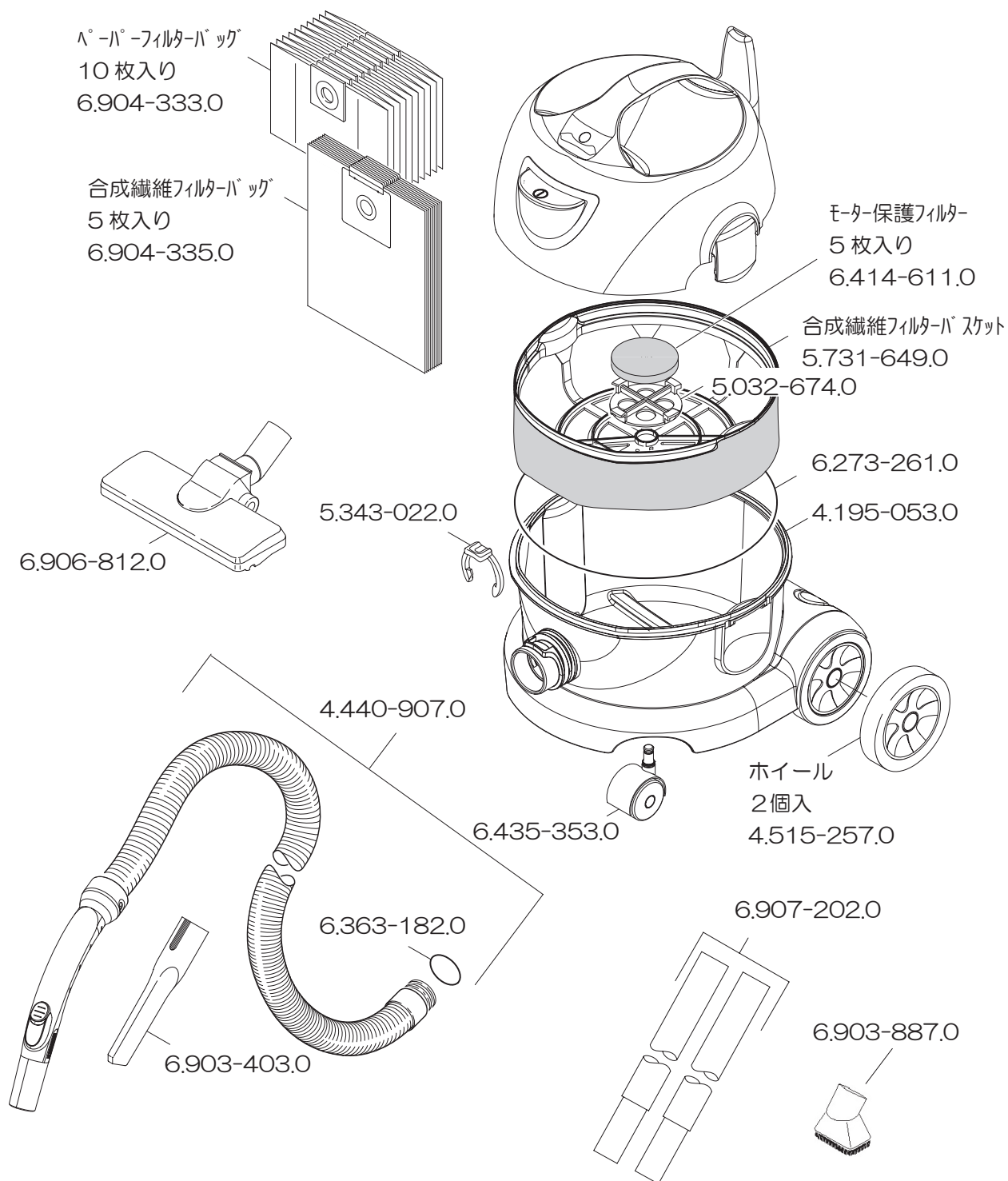
022-344-3146 へお問い合わせください。

ケルヒャー ジャパン株式会社

本社： 宮城県黒川郡大和町松坂平3丁目2番

TEL (022)344-3140

15 補修部品



※注文番号は予告無く変更になる場合があります。
 ※仕様変更により商品の形状と図が一致しない場合があります。
 ※入り数未記載は 1 個単位での販売となります。

16 修理依頼書

修理を依頼する際は、この「修理依頼書」に故障状況などをご記入いただき、機械に添付してください。

正確な修理を迅速に遂行するために非常に大切な情報となりますので、皆様のご協力をお願い致します。

修理料金は弊社ホームページに記載しております（定額修理）。

修理依頼日： 年 月 日

修理依頼書

機種名： T 7/1 Plus シリアルナンバー： _____

※シリアル番号は機械の外側に貼られている銀色のラベルに記載されています。

ご使用者様 氏名

ご連絡先 TEL：

FAX：

1) 購入日 年 月 2) 購入先 _____

2) 使用頻度 ※当てはまる番号に印をつけ、日数を記入してください。

①毎日 ②週__日 ③月__日 ④年__日

3) 1回の作業時間 _____時間

4) 延長コードの使用 ない / ある _____m

5) 作業場所 _____

6) 返送先住所： _____

※状況をなるべく詳しく説明してください。

